

感染症発生状況

令和7年7月31日

各保育施設の長様

盛岡市子ども未来部子育てあんしん課長

令和7年7月21日（月）～7月25日（金）の定点における発生状況をお知らせします。

定点23園の対象園児数（定員）は2,690名です。

この週の延べ欠席者数 【園児】 288名 【職員】 3名

1日あたりの延べ欠席者数 【園児】 72名

欠席理由の主なもの（下記の人数は延べ人数です。）

【園児】症状別：熱（136名）、下痢・腹痛（49名）、咳・鼻水（42名）、発疹（16名）

疾病別：手足口病（13名）、新型コロナウイルス感染症（11名）、胃腸炎（7名）

【職員】症状別：下痢・腹痛（1名）

疾病別：なし

手足口病などの夏風邪とどうじに新型コロナ感染症も増加傾向です。

咳エチケットを守りながら、集団生活しましょう。

【疾病別の発生状況】

手足口病 厨川地区、盛南地区、河南地区で増加しました。河北地区で減少しました。

新型コロナウイルス感染症 厨川地区、河北地区で増加しました。

胃腸炎 都南地区で増加しました。河北地区、盛南地区で減少しました。

【県の状況（7/14～7/20）】

侵襲性肺炎球菌感染症の報告が1例ありました。

梅毒の報告が2例ありました。

百日咳は56例報告されました。1歳未満の場合は重症化や死亡のリスクがあるため、接種対象年齢に達した小児に対し、ワクチンを接種することが望めます。手洗いや咳エチケット等の基本的な感染予防対策も忘れずに行いましょう。

伝染性紅斑（リンゴ病）の定点当たり患者数は2.11人となり、警報値（2.0人）を超えています。伝染性紅斑は小児を中心にみられる感染症で、微熱や咳等なぜ様症状がみられた後、両頬に境界明瞭な紅斑、四肢伸側にはレース状の紅斑が現れます。飛沫感染や接触感染しますが、紅斑出現時には感染力はほとんどありません。こまめな手洗いや咳エチケット等の基本的な感染予防対策が重要です。

手足口病の定点当たり患者数は1.93人となり、前週より2倍以上増加しました。盛岡市は5.00人で、警報値（5.0人）に達しました。夏を中心に流行する感染症で、手足や口の中に水ほうを伴う複数の発疹が出ます。飛沫・接触等により感染し、特に乳幼児が集団生活をする保育施設等で注意が必要です。流水と石けんによる手洗いをし、タオル等の共用は避けましょう。

◆岩手県新型コロナウイルス感染症関連情報

<https://www.pref.iwate.jp/kurashikankyou/iryou/covid19/index.html>

【盛岡市医師会（感染症対策委員会）】

質問・相談先 盛岡市医師会幼稚園保育園部会

電話 625-5311 ファックス 651-9822

【担当 盛岡市役所子育てあんしん課育成係 電話613-8347（ダイヤルイン）ファックス652-3424】